

県内広域的災害時ブロック別支援体制図

1グループ

- 熊本北
- 熊本中央
- 菊池・阿蘇

2グループ

- 熊本西
- 熊本南
- 荒尾玉名・山鹿

3グループ

- 宇城
- 天草
- 水俣・芦北

4グループ

- 熊本東
- 上益城
- 人吉・球磨

・県内で広域的災害が発生した場合に備え、各ブロックを上記のグループに分ける。

・各グループは、各ブロック1名の災害担当者を決める。その中から、グループの代表者を決める。

・各グループは、一年度に一回以上の合同での災害を想定した、研修又は訓練を開催し、グループによる災害支援体制の強化を図る。

・県内で広域的災害が発生した際は、県士会理事で組織される災害対策本部（以下、本部）は、その災害の規模、被災地域、交通状況等を勘案し、各グループのうち、支援可能なグループを決め、グループの代表者に連絡をする。

・グループの代表者は、各災害担当者と検討の上、実施可能な支援体制を検討し、その報告を本部に報告する。

・本部は、その報告を基に、被災ブロックへ支援の内容を伝え、調整を行う。